

鳥栖市立図書館 Presents

えいがかい

# としょかん映画会

大人向け  
3本立て

日付：平成30年1月25日（木）

場所：鳥栖市立図書館 視聴覚室（2階）

参加：入場無料（事前申込も不要です。お気軽にお越しください♪）

元号が平成になり、もう30年目となりました。  
今月は、昭和の懐かしい映画を3本上映します。

## 1本目

兎の眼

10:30～12:02（10:15開場）



© SHIN NIPPON FILMS,

◇3本目 ここに泉あり

14:45～17:15

## 2本目

第三の男

13:00～14:40



Copyright ©2017ICV.Ltd

主催：鳥栖市教育委員会  
問い合わせ：鳥栖市立図書館

作品の詳しい紹介や今後の  
上映スケジュールは裏面へ

 鳥栖市立図書館  
Tosu Publics Library

# 上映作品の紹介

## 1 本目

**兎の眼** 上映時間 92 分

**監督 中山 節夫 出演 檀ふみ ほか**

灰谷健二の代表作である長編小説「兎の眼」の映画化。ごみ焼却場のある町の小学校を舞台に、22歳の新任教師が赴任し、様々な出来事に直面し、児童たちと共に成長する姿を描いた作品。

## 2 本目

**第三の男** 上映時間 100 分

【淀川長治総監修世界クラシック名画 100 選集】

**監督 キャロル・リード**

**出演 ジョセフ・クラスカー ほか**

映画評論家淀川長治氏が、「映画の教科書」と絶賛する映画。舞台は、第二次世界大戦後のウィーン。アメリカ人作家ホリーは、ウィーン在住の友人ハリリーから仕事の依頼を受けウィーンを訪れるが、間もなくハリリーの死を知る。ハリリーの死を不審に思ったホリーは、友人の死の真相を突き止めていく。モノトーンのコントラストを見事に活かしたシャープな陰影表現が美しく、また、数々の名セリフが聴衆の心に残る。この映画のテーマソングも、日本では、エビスビールのCM、JR 東日本恵比寿駅、阪急電鉄梅田駅で使用されている。

## 3 本目

**ここに泉あり** 上映時間 150 分

**監督 今井 正 出演 岸恵子 ほか**

現在も活躍している群馬交響楽団の「音楽を市民のために」という理想に燃えた設立当時の活動を実話に基づいて作られた作品。脚本は、水木洋子氏が手掛けている。最初はアマチュアの集まりから、次第にプロの市民オーケストラに成長するまでを、詩情豊かな映像で描く。

※群馬交響楽団創立は、創立 70 年目の平成 27 年度定期演奏会では、入場者総数 1 万 3,200 人を超え、今なお、市民に愛され続ける交響楽団。